

全豆連では、平素より食品業界へのご尽力をいただいている片山さつき参議院議員を来たる第24回参議院議員通常選挙(全国比例区)において、団体推薦しております!!

新年あけましておめでとうございます。旧年中は業界の皆様方には一方ならぬご支援を賜り厚く御礼申し上げます。食品産業を取り巻く情勢は、円安によるコスト高、昨年4月に施行された食品表示法等に基づく食品の表示・広告の適正化などの課題への対応が必須です。その中において、平成25年12月に「和食・日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産登録されたことにより、改めて日本の豆腐および大豆加工食品の秀逸さを再認識されています。成人病・肥満等々の増加を背景に、これらの発症の抑制や回復、また健康の維持に有効な食品(機能性食品)として豆腐が注目されています。

健康は日本の最大の課題です。私は本年3月、インターネットを活用して国民の健康づくりのインフラを構築する「Internet of human health (IOHH)」構想を発表しました。

IOHH構想では、個人の血圧、血糖値等国民の健康データをインターネット上に蓄積して、個人ごとに成人病や認知症などのリスクを明確化させた上で、適切なアドバイスを施すことで、健康の維持促進、生活習慣病や致死疾患の防止と早期発見を実現するものです。豆腐にIOHH、共に日本の健康を支えるために必要と自負しております。最後になりますが、皆様の今年のご多幸と御活躍のご発展をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。



片山 さつき
参議院議員
自由民主党総務副会長

《プロフィール》

1959年5月9日
埼玉県(旧浦和市)生まれ

2010年 第22回参議院議員選挙(全国比例区)
自民党トップ当選
(299,036票)
当選回数 衆議院1回
(2005年)/参議院1回

東京大学法学部卒
大蔵省(主税局)入省
数々の重要ポストを歴任し退官。
2005年、第44回衆議院議員選挙に初当選(静岡7区)
1期生で初めて国会答弁最多記録を更新。
現在参議院、自由民主党において要職を務める。
食品業界とのご縁も深く、著書・各種メディア出演等多方面で活躍。